



ホームページ <http://higashimurayama-waseda.jp/>



令和3年7月10日発行
発行責任者：山本岩男
編集長：藤井省
編集者：小菅・滝来（京）

第110回市民雑学講座のご案内 ～第2回 ZOOM オンライン講演会～



演題：『八国山』歴史とロマン

講師：大井 芳文 氏 東村山郷土研究会 会長

日時：2021年9月11日（土）14:00～16:00

会場：ZOOM オンラインと多摩湖町ふれあいセンター



大井先生には第89回市民雑学講座の講師として2015年4月にサンパルネコンベンションホールにて「東村山誕生から125年、郷土東村山を語る」の演題でご講演を頂きました。大井先生は秋津町在住40年以上、秋津小学校校長を務め、現在は東村山郷土研究会会長をされております。また下記のと要職でもご活躍中です。東村山市文化協会会長、東村山市観光振興連絡会会長、東村山市保護司会監事、国宝正福寺地蔵堂保存会専任講師。

大井先生は「幸せは遠くではなく足下に」をモットーに足下の東村山を愛しそれを日々実践されています。コロナ禍で近隣散歩が日課になっている方々には八国山を含む東村山の歴史を知れば散歩もより一層意味のあるものになるでしょう。放映中のNHK大河ドラマ「青天を衝け」の主人公・渋沢栄一と東村山の講話も有ります。

ZOOM をされる会員はご自宅で参加、ZOOM をされない会員も下記の会場で参加頂くように検討中で最終決定は9月7日(火)に行ないます。但しコロナ禍でもあり会場の参加人数は先着10名に限定します。マスク着用です。会場は多摩湖町ふれあいセンター。参加申込は黒田宛てに電話080-9567-6994 又はEメール (yuji-kuroda@msa.biglobe.ne.jp) で9月7日(火)午後6時までお願いします。応募をお待ちしております。

(大井講師の主な略歴)

- 1946年（昭和21年） 新宿区早稲田 鶴巻町に生まれる
 - 1970年 大学を卒業し研究団体に勤務
 - 1972年 小学校に勤務
 - 1980年 東村山郷土研究会に入会
 - 1999年 板橋区立天津擁護学校（現鴨川市）校長就任
 - 2002年 東村山市秋津小学校校長に就任
 - 2007年 東村山市教育委員会に勤務
 - 2012年 東村山郷土研究会会長に就任
- （黒田 祐司 記）



「東村山稲門創立25周年記念誌」 発行に関わるご確認とお願いについて

全国的に新型コロナウイルスのワクチン接種が進展し、感染拡大を懸念してきた不安も和らぎつつあります。待望の東京五輪、パラリンピックは規模を縮小しながらも開催に向けて諸準備の終盤を迎えており安堵しております。

さて、今秋11月には全会員が長期的なコロナ禍に打ち勝って、挙って祝賀する当会の創立25周年記念総会を行う予定です。記念活動の一端に「東村山稲門会創立25周年記念誌」の発行を企図し、先の稲門会ニュース5月号の別添文書にてその概容等の一部をご案内しております。

今回、当記念誌の概要を記し、改めて各会員諸兄姉の絶大なる記念誌づくり参加のご支援とご協力をいただきますようお願いいたします。

◆記念誌概要

- 発行は令和3年11月中旬を予定し、25周年記念祝賀総会にてお配りする計画で進めております。
 - この機会に25年間の当会活動歴史概要を整理し、全会員参加型の掲載内容を期し、カラー印刷、総ページ数50ページ前後のページ建てを予定しています。
- 既に14町ブロック（市外含む）の執筆・編集等の取り纏め担当者各位にご協力をお願いした各町の全会員の紹介を主眼にしております。

（次ページへ続く）

(前ページより)

○総長・校友会会長の挨拶文、各領域の関係者祝辞文、当会が歩んできた 25 年間の活動を写真や年表等を付記して振り返ります。

- ◆各会員の皆様には「創立 25 周年に寄せて」等の一言寄稿のご協力を改めてお願いいたします。既に寄稿等を終了されている会員の方もおられるようですが、各町（14 町ブロック）の会員紹介に関して、取り纏め担当者からの依頼（写真提供や一言寄稿等）に対して絶大なるご支援ご協力をお願い申し上げます。

コロナ禍の中での制約された厳しい活動ではありますが、全会員の期待に応える生涯一度の東村山稲門会創立 25 周年を祝賀する記念誌誕生を待ち望んでおります。

令和 3 年 6 月 吉日
東村山稲門会創立 25 周年
記念誌発行 編集委員会
山本岩男、町田光高、岡田一郎



4, 5, 6 月お誕生の方々の近況

担当幹事 紅松 容子

コロナ禍による稲門会活動自粛の為お誕生会も中止となりましたが、一年にわたる自粛生活をどの様に過ごされているのか近況をお聞きしました。尚、ニュース 5 月号に 1~3 月生まれの方を掲載しましたが、さらに 3 名の方の近況を本号に掲載いたします。また、紙面の都合上文面を一部割愛させていただきましたので何卒ご了承ください。

(以下敬称略)

(1 月生まれの方)

滝澤 利久 今年で 91 歳となる。スポーツ（ユニカール）に参加できるのが楽しみ。

(2 月生まれの方)

宮元 祥吏 リモートで英語の会を楽しんでいる。毎日 4,000 歩を目標に歩いている。

(3 月生まれの方)

遠藤 誠 我慢の巣ごもり生活。昨年中に達成を目指したフルマラソン完走 50 回は 49 回で停滞中。ワクチン接種が進み普段の生活に戻る事を願っている。

(4 月生まれの方)

當間 昭治 60 歳で始めた農業も 16 年経ち、今は 20 種以上の野菜を生育している。コロナで地元密着生活の様変わりして関係しているイベントが中止になった為、畑仕事の時間が増えた。作業後の一杯は至福のとき。

吉澤 勇 早く自粛解除され、旅行や今一度クルージングに行きたい。

羽倉 明彦 今出来ることを考えて、通信制の美大に編入学した。脳が少しでも活性化してくれることを期待して。

松澤 宏 1 月に退院後、日課としてウォーキング 1 km 程行っている、

山本 岩男 会員の優れた技術力で ZOOM でコミュニケーションが可能になり、YouTube や TV で勉強し楽しむ事を覚えた。しかし皆さんと対面して活動出来る事の大切さを改めて実感している。元気にお会いできる事を切望している。

吉高 太郎 変わらず日々会社に電車で座って通勤。早めに退社。ウォーキングは年間 500 万歩。家飲みを家族、友人と楽しんでいる。

八木 勝利 市（兵庫県宍粟市）の高齢者大学での 3 年間の役目が終了（うち半分近く自粛）。庭や畑での作業に稲門会園芸の会で教わったことが大いに役立った。外気や草花が心の安定と健康に如何に大切かを実感した。

富澤 文雄 6 回目の年男。週 3~4 回のテニス、週 3 回のランニングで体を鍛え、週 6 サウナで鋭気を養い数独、米国特許の翻訳で頭の体操をしている。

(次ページへ続く)

(前ページより)

- 石井 久長 妻の入院もあり殆ど巣ごもり状態での唯一の息抜きはゴルフ。早大のオープンカレッジが一部開講して11年続けた講座を受講。ゴルフ場も早大も感染対策はしっかりしていると思う。
- 小林 裕子 国全体のワクチン接種は政府の強力な推し進めで進んでいる。が、インド型変異株が広がり始め規制が強化されて、見えかけていた出口が塞がれた感じ。(在シンガポール)
- 滝川 正義 グローバルサロン英語の会の世話人を体調不良の為おりにすることにした。皆様に支えられて会を楽しく運営する事が出来感謝している。
- 小菅 宏 1回目のコロナワクチン接種の副反応で体調がすぐれない。先輩方の訃報の度に終活を急がなくてはと思うが、断捨離がなかなか進まない。以前の様に誕生会で和気あいあいとお酒を酌み交わせる日が早く来るように。

(5月生まれの方)

- 吉田 勝 三密を避けて妻とツーサムでゴルフ。散歩は人の少ない小平霊園。庭の手入れが行き届くようになり見事な花を咲かせている。
- 森本 吏 健康のために散歩。免疫力を高めるアシタバ、モロヘイヤ等を庭で育てている。パソコン、読書も良いが目の疲労とどう向き合うか。
- 松澤 徹 現役ですが職種柄リモートは難しいので、普通に出勤。お誕生会は仕事を引退したら参加したい。
- 滝川 桜子 スクールカウンセラー、保護司などの仕事が退職を迎え、生活の整理を始めた。自粛の日々は出会った多くの人々との事が思い出される。「一生感動、一生燃焼」相田みつを。コロナよ、一日も早く収束を！
- 守屋 幸一郎 コロナ禍の状況だからこそ、東村山の良さを再認識する機会になっている。歴史遺跡や自然の景観、素晴らしさに感謝の気持ちを忘れずにもうひと頑張り。
- 小池 陽 週の半分は在宅勤務。出勤時の自衛策は二重マスク。在宅勤務は運動不足になるので身体を動かすことを意識しないと太る。

(6月生まれの方)

- 津野 慶浩 遠出を避け近所を歩く程度の運動量では、身体がなまり食欲も体重も減り良い事は何もない。6月中旬にはワクチン2回目が終わるのでそれまで感染しない様注意して過ごしたい。
- 安田 忠治 コロナウイルスは3度の緊急事態宣言にも拘らず終息のめどがみられない。その度に思うのは”感染撲滅”の具体的な対策が取られていない事。まもなく再提言の首相がどこまで踏み込めるか。
- 風間 和夫 6月で満90歳。「卒寿」を祝う年を迎え元気で頑張っている。
- 市川 彰彦 年齢は84歳を数える。趣味のオカリナ(瀬戸物製の笛)は公民館での使用が出来ず残念だが、ギターがある事に感謝している。
- 大内 一男 コロナ禍、人との交流がない毎日が如何に味気ないものか実感している。SNS,ライン、ZOOM、Facebookなどでコミュニケーションをとっているがやはりリアルで皆さんと一杯やるのが待ち遠しい。
- 北原 啓行 昨年はシチズンプラザの閉鎖など辛い事が多かったが、今年は新しい職場に就職出来、ゼロから頑張ろうと思っている。
- 吉本 正典 1960年米国ミネソタ大学を卒業した時の学友との連絡に忙しくしている。
- 野村 茂樹 テニスが出来ずフラストレーションがたまっている。週2回はランニングで6~8km走っている。1kmを6分のペースで。たまに10kmにも挑戦。文庫本「鬼平犯科帳」24冊中2/3を読破。
- 伊川 浩生 2019年3月末で定年退職し、地元の高校で週2回進路指導を手伝っている。その後、新型コロナ禍となり、新コロワクチンについて学んでいる。結果、ワクチンは打たないことにしました。今の日本では勇気のいることです。
- 上 素子 唯一の稲門会参加の書道会が公民館の休館で中止となり残念である。
- 井原 徹 働いている以上付き合いの飲み会が多く、自宅での夕食は約40%だった。今や99%である。私もストレスが溜まるが、女房はそれ以上と思う。「新日常」をどうやって創っていくか、それが問題である。
- 田口 政澄 自宅で読書、雑学復習、TV等、殆ど巣ごもり状態。早く皆さんにお会いしたい。
- 加藤 正俊 コロナにかかれば最後だと思い、飲むウイスキーのレベルを上げた。うますぎてつい飲みすぎてしまう。自粛期間もいいものだ。





2021 稲門祭ポスター

2021 稲門祭実行委員 小森 敏孝 TEL090-5199-5300
町田 和夫 TEL090-9133-0567

2021 稲門祭記念品販売 お知らせと購入のお願い!

2021 稲門祭実行委員の小森、町田(和)です。
昨年 2020 稲門祭はコロナ禍のため中止となりましたが、今年は 2021 稲門祭を 10 月 24 日(日)に对面で開催することを目指し、校友会一丸となって準備を進めています。テーマは「MARCHING TIMELY 早稲田から世界へ」です。その中での稲門祭記念品の販売は稲門祭の開催の有無にかかわらず行われます。(記念品の売り上げはコロナ禍の学生を応援する奨学金としても活用されます) 東村山稲門会の目途額は 15 万円です。(全体では 2500 万円) そこで記念品の購入について皆様のご支援、ご協力を是非お願いするところ です!

記念品の購入注文は 7 月 17 日(土)まで電話で受け付けます。上記実行委員までお願い致します。

記念品は 13 品 (ジャンパー10,000 円、ファイバークロス 2,000 円、ポロシャツ 6,000 円、ボールペン 2,000 円など) あります。サイズなどの詳細についても上記実行委員まで電話をお願いします。インターネットご利用の方は以下の記念品紹介サイトで見ることができます。サイトは①「WASEDA-SHOP」で検索 ②「早稲田大学オフィシャルグッズ販売」選択 ③左欄「商品カテゴリー」で「2021 稲門祭記念品」をクリックすると記念品 (13 品) が紹介されています。

記念品は後日実行委員がお届けします。(代金はその時頂きます) また記念品購入には豪華賞品が当たる福引券がついています。(2000 円で 1 枚) 稲門祭当日抽選されます。

稲門祭当日「10 月 24 日(日)10 時~17 時」は小森、町田(和)が大隈庭園でお待ちしています!

秋の一日お誘い合わせて (同好会などで一緒に) 是非稲門祭にお出かけください。会員のコミュニケーションを図る場として活用して頂ければと思います。稲門祭の開催の有無はニュースなどでお知らせしていきます。



マイクロファイバークロス 2,000 円



ウイスキー早稲田の杜
1 本 4,000 円
1 本単位で受付

メール登録者の方には既にご案内済で、申込締切日が過ぎましたが、7 月 17 日 (土) まで延長し、メールまたは電話での追加注文を受け付けます。よろしくお願いたします! (町田 和夫 記)

会からのお知らせ

○9 月定例役員会
日 時 9 月 11 日 (土) 9:30~12:00
場 所 中央公民館
午後から雑学講座があります。

- 2021 年東村山稲門会年総会
11 月 20 日 (土) に開催することが決定しましたのでご予約ください。
- 他稲門会総会
清瀬稲門会、東久留米稲門会: 5 月書面審議にて実施。
武蔵野稲門会、国分寺稲門会、西東京稲門会: 6 月書面審議にて実施。
- 入 会 勝方 信一さん 昭和 46 年文学部卒 東村山市多摩湖町
勝方 恵子さん 昭和 46 年文学部卒 東村山市多摩湖町
- 退 会 益田 昂 さん (令和 2 年 4 月 8 日 ご逝去) *情報把握が遅くなりました。
土橋 雄次さん (令和 3 年 3 月 16 日ご逝去)
高鷲 近 さん (令和 3 年 5 月 17 日ご逝去)
謹んでお悔やみ申し上げますと共に、ご冥福をお祈りいたします。

同好会だより

当会会員及びご家族の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます。

ワセスポ応援の会

世話人：小森 敏孝 TEL 090-5199-5300
富澤 文雄 TEL 080-5086-8461

ZOOM 観戦 2021 春季野球早慶戦 5 月 30 日(日)



「4年生がよく意地を見せてくれた。優勝した強い慶應を相手に互角に戦うことができ、秋に繋がる試合になりました。」これは試合後の小宮山監督のインタビューです。その言葉通り、4年生の活躍が見事でした。初回の主将丸山の先制タイムリー。その後同点に追いつかれた後の4番岩本の勝ち越しホームラン。さらに前日から先発に抜擢されている今井のタイムリー2塁打など、4年生の意地の打撃が炸裂しました。

打撃陣だけではなく、投手陣も4年生の活躍ぶりが目立ちました。先発した山下を5回途中からリリーフした徳山が満塁のピンチで併殺に抑え、3年生の原をはさみ、最後は西垣で締めるなど、監督のコメントも納得です。もちろん優勝争いをする早慶戦は魅力ですが、優勝を決めている慶應に勝ちに行くのは、まさに「別の大会」です。この勢いに乗って、秋季リーグ戦は「優勝」といきたいものです。

神宮球場での観戦ができることを願って・・・

“秋は絶対に、「勝つぞ勝つぞ～、ワ～セ～ダ～」”

参加者 11 名(敬称略)：岡田、大内、小菅、小森、
坂本、崎山、滝来(洋)、滝来(京)、
富澤、安田、山本(岩)
(小森 敏孝 記、 大内 一男 写真)



写真を楽しむ会

世話人：藤井 省 TEL 080-1112-6182
小菅 宏、野中 昭夫

第 10 回 『写真を楽しむ会』開催のご報告

6 月 19 日 (土) 13:30～15:50 に第 10 回例会をオンラインで開催しました。今回で例会は 10 回目となりました。しかし、その内の半分の 5 回は、コロナ禍によるオンライン開催でした。

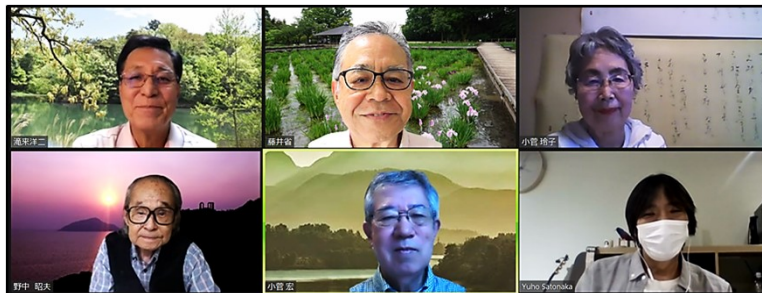
[活動内容]

- 参加者は持参した写真 3 枚を順番に披露し、その写真の狙い、工夫した点を説明しました。そして、お互いに質問したり、感想を述べあいました。野中さんから「あなたならこの景色をどんなアングルで撮りますか?」と問われ、各人が自分の考えを述べあったりしました。
- ZOOM の画面共有の機能を利用して、世話人が参加者からの写真を全員の画面上に「フォト」アプリで「トリミング」や、「明るさ」「コントラスト」の変更例を示して、元写真との比較を行いました。
- 今回得られたコメントの一部を紹介します。
 - 主役を真ん中に置かず、少し横にずらすと見やすくなる。
 - 背景に人工物や直線が写っていると、それが目立ちすぎて主題がぼけることがあるので注意する。そのようなときは、背景をぼかすのも一つの方法である。
 - スポーツ写真を撮るときは次のどちらを狙うかをはっきりさせておくが良い。①試合のなかの 1 カット、例えばゴールの瞬間、あるいはボールをキャッチする瞬間、②ある選手や周りの選手の表情。
- 活動の様子は、ZOOM のレコーディング機能で録画して、欠席者とも共有しました。
- 11 月の総会には、作品を出展する方向で検討することを決めました。

[参加者] 6 名：小菅夫妻、滝来(洋)、野中、
藤井、湯浅。

[次回の予定]・第 11 回例会：

9 月 14 日 (火) 14:00～16:30 中央公民館
(藤井 省 記)



グローバルサロン英語の会

世話人：山本 岩男 TEL 090-6011-8139
黒田 祐司、木野 友博

4月16日(金) ZOOM オンラインにより第71回の会を開催しました。

1. 雑学講座 担当 小林裕子

日本とはあまりに違うニュース：次期有力首相候補の現副首相は自分の年齢を考え若い世代に首相職を譲ることを発表した。シンガポールがなぜ今日のように発展したのかを勉強した。

2. 雑学英語 担当 宮元

happy 単純に、楽しい、幸せですが、実際は広い意味を持つ。満足 (satisfied)、厭わない (willing)の時もある。happy は現状への満足や妥協を表して楽しいから離れた意味の時もある。

3. アメリカのジョークの違いから文化が見える 第4回 担当 黒田



一人の男が神に言った：あなたはなぜ女性達を極めて美しく創造したのか？

神が男に言った：あなた達が彼女達を愛する様にする為だ。

男が神に言った：しかしあなたはなぜ女性達を極めて間抜けに創造したのか？

神が男に言った：彼女達があなた達を愛する様にする為だ。

4. 国宝正福寺地蔵堂について 担当 滝川 (桜)

正福寺地蔵堂(千体地蔵堂)は、東京都内唯一の国宝建造物で、昭和4年(1929)に指定された。鎌倉の円覚寺舍利殿と共に禅宗様の代表的遺構です。国宝は、東京都では他に迎賓館(旧赤坂宮)しかない。パワーポイントで発表した。

5. 中国 瀋陽(旧奉天)から大連・旅順の旅 担当 木野

中国東北部の旅行記第3回は瀋陽・大連・旅順をDVDで試聴しました。瀋陽は旧奉天で日本人が数多く暮らし、大通りには日本が建てた品格のある石造りの建物が今も健在で頑張っています。大連はロシア人街が有名で中国とは思えない雰囲気醸し出しています。旅順は日露戦争の戦跡が整備され一大観光地になっています。

5月21日(金) ZOOM オンラインにより第72回の会を開催しました。

1. 雑学英語 担当 宮元

①facsimile もともと複写・そっくりのもの

1970年代～1980年代に使われ・similarの単語からきている。

②12歳はteenagerではない。Thirteen～nineteenが10代で10～12歳はteenagerではない。

2. 名曲 Streets of London 担当 木野

70年代に活躍したロンドンのシンガー、ソングライター「ラルフ・マクテル」の'74年の名曲「Streets of London」を聴きました。4人のホームレスのお年寄りにラルフが呼びかけます。「僕の手を握ってロンドンの街を一緒に歩こう。きっと気持ちが晴れて人生が変わるよ。」アコースティック・ギターによるフォーク調の歌。高齢化社会の今、聴く人の涙腺を刺激します。

3. アメリカのジョーク：ジョークの違いから文化が見える 第5回 担当 黒田

七面鳥に「恩赦」 米国では11月第4木曜日は感謝祭、食卓では七面鳥を囲み家族が集う祝日です。トランプ大統領は感謝祭の前に夫人と共に七面鳥に「恩赦」を与えるホワイトハウスでの恒例行事に出席した。2羽の七面鳥はバージニア州の特別保護施設に送られ食卓に上ることはない。

大統領はジョークを飛ばした。「2羽は二日後の木曜日にアダム・シフ家の地下室に出頭するよう召喚状を既に受け取っている」。シフ氏は民主党員で下院情報委員会の委員長で共和党員のトランプ氏のウクライナ疑惑を巡る弾劾調査を主導していた。

4. ポーランド縦断ワルシャワ～アウシュビッツの旅 担当 木野

ポーランドの南部にアウシュビッツ収容所があります。ナチは駅があるアウシュビッツに収容所を建てドイツとポーランドの政治犯を収容しました。そのうちユダヤ人を最終処理することになり続々と送られてきてアウシュビッツの近くにあるビルケナウに広大な収容所を造りました。アウシュビッツ駅から支線を引きビルケナウ収容所と結びました。線路は死の門と呼ばれる監視塔をくぐって中に入りプラットフォームで働ける者と老人・こどもに分けられ、後者はそのままガス室に送られました。

4月16日参加者8名(敬称略) 宮元、木野、黒田、岡田、滝川(正)、滝川(桜)、山本(岩)、小菅

5月21日参加者7名(敬称略) 小林(裕)、宮元、守屋、木野、黒田、岡田、山本(岩)

次回以降開催日 7月16日(金) 14:00～16:30 市民センター予定

8月20日(金) 14:00～16:30 市民センター予定

(山本 岩男 記)

カラオケ同好会

世話人：黒田 祐司 TEL 080-9567-6994

高橋 文子

《カラオケ同好会便り》



第 9 回 ZOOM カラオケ例会は 5 月 13 日(木)午後 3 時～5 時での 2 時間。新年会同様飲みながらの放談会、カラオケ同好会以外の会員も参加し、コロナ禍の第 3 回緊急事態宣言下で様々な意見が出ました。

①ワクチン接種：既にクーポン届きインターネットで第 1 回目は来週予約済、2 回目 6 月第 1 週、奥様の予約も電話で済、ワクチンは国負担で無料だがコストはいくらか政治家は誰も発言無い、一説には 15,000 円と、昨年 4 月から大阪大、アンジェス、

タカラバイオ連携によるワクチン開発がスタート、昨年に入りの治験を開始、一層から二層三層へ 500 人規模の治験に入っている、但しいつ実用化されるか不明、塩野義もワクチン開発中だが、日本では感染者が少ない為インドで治験をすると、ワクチンの安全性につき極端な意見もありどれが本当は不明。

②オリンピック開催の是非：厳重な対策下でやるべき、外国からの観客無し、外国選手関係者も選手村と会場以外は外出不可で国民とは遮断する、選手は毎日検査実施、昨年今年もスポーツの国際大会は無観客等工夫して開催されてコロナが急増した例は無い、出来る、無観客でもやるべし、昔はラジオのみだったが今はテレビ有り、会場で見なくても十分、ロシア五輪にボイコットで参加不可だったマラソンの瀬古選手は金メダル取れるはずが取れず極めて残念だった、五輪を目指し全力傾注するアスリートの為にもやるべし、中止の賠償金は 1 兆円、反対と叫ぶなら賠償金は反対者が負担せよ、決定権は IOC、中止した場合の日本の喪失感、国民の心理的損傷は測りしきれない、多少の感染が出るかもしれないがやるべし、コロナ死亡者が急増するリスクある以上は中止すべし、経済的損失は時間を掛けて取り戻せばよい。

③尖閣諸島は日本領土：1919 年清国の船舶が尖閣諸島で遭難、在日清国大使館は「日本国台湾沖」と発表した、終戦後沖縄の占領時代に米軍は尖閣諸島を爆撃の演習場として利用していた、その事実を明確に述べれば済む、米国は戦後日本が中国又はロシアに付く事を恐れ曖昧にして来た経緯がある、中国のやり口は嘘を何度も言い続け少しずつ既成事実化(サラミ作戦)しいつの間にか嘘が本当になる、1960 年に石油資源 20 年分あるとの発表後 中国は自国領と言い出した、尖閣諸島の海域は中国に実行支配されているようにも見える、フィリピンから米軍撤退後中国は南沙諸島に手を出初め、軍事基地は作らないと言って置きながら南沙海域には多くの赤い軍事の島が出来てしまった、内閣は口先ばかり、日本が防衛しなければ米軍は防衛するはずがない、灯台、自衛隊の屯所等を置くべきだ。石原都知事が買収すると発表時多くのあった献金も活用すべき。

④ウイグルの人権問題、⑤韓国の反日の歴史、⑥ソフトバンクの 5 兆円の利益、⑦コロナ対策で急増した国の借金等も話題になった。

参加者 8 名(敬称略)：加藤、木野、黒田、小菅、高橋(正)、富澤、山本(岩)、吉田勝。

第 11 回 7 月の ZOOM 例会と第 12 回 8 月の ZOOM カラオケ例会は夏休みで休会です。

(黒田 祐司 記)

俳句同好会

世話人：井垣 和太 TEL 04-2924-2934

黒田 祐司 TEL 080-9567-6994



第 117 回「稲酔」俳句会は、6 月 24 日(木)締切りで、昨年 2 月からの連続 10 回目の通信句会を実施いたしました。

菊田一平、井垣稲雀、八木竜湖、出田邦山、黒田柿黒、山口泰山、常連 6 名が、作品五句に元気を乗せて投句参加。互選もおこないました。

連日のコロナ禍報道には、飽き飽きしていますが、マスクの効果でインフルエンザは、追放されてしまいました。「風邪」の季語は出番無しでしたね。

八国山の木々も、多摩湖からの遠富士もすっかり夏姿の景ですが、稲門会の皆さん、是非是非朝夕の景を五・七・五のリズムに乗せて俳句を作ってみて下さい。

25 周年の、東村山稲門会の中で、17 年の活動歴を誇る「稲酔」俳句会に、皆さんの俳号を是非共列ねませんか？ 皆が優しく手を引いて面白さを伝えてくれますよ。世話人までご連絡を。

今回は、8 月 26 日(木)の予定です。(詳細は別途ご連絡します。)

(稲雀 記)

同好会等 短期予定表

同好会・行事	7 月					8 月					世話人 (問合せ先)	
	日	曜	時間	場所	備考	日	曜	時間	場所	備考		
ウォーキングの会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	町田(和)	090-9133-0567
郷土史の会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	阿部	042-332-0298
テニス同好会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	野村	042-393-7036
囲碁同好会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
カラオケ同好会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	黒田	080-9567-6994
園芸の会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	當間	042-391-6023
麻雀同好会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	阿部	042-332-0298
音楽同好会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	北野	04-2925-7893
俳句同好会	—	—	—	—	—	26	木	14:00~	*	—	井垣	04-2924-2934
ゴルフ同好会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	紅松 喬	042-393-6924
グローバルサロン 英語の会	16	金	14:00~16:30	市民センター予定	—	20	金	14:00~16:30	市民センター予定	—	山本(岩)	090-6011-8139
女子会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	滝川(桜)	042-394-8187
早稲田スポーツを 応援する会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	富澤	080-5086-8461
書道同好会	31	土	15:40~17:00	萩山公民館	—	31	火	15:40~17:00	萩山公民館	—	大森	042-391-0535
写真を楽しむ会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	藤井	080-1112-6182
パソコン同好会	3	土	13:30~	—	ZOOM	7	土	13:30~	—	ZOOM	小菅	042-391-0219
雑学講座	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	黒田	080-9567-6994

— :対象月に開催予定無し * :ニュース編集時点で未定。詳細は世話人にお問い合わせ下さい。

編集後記



- 「ワクチン接種は済んだ？」が日常会話となった今日この頃、何かと祈ることが多い。東京五輪・パラリンピックの開催で感染が拡大しないように。全年代へのワクチン接種が早く進むように。発展途上国へのワクチン供与の支援が迅速に行われるように。
- 友人が《葉っぱの手紙》を孫に郵送したとの話を聞いて、いろいろな葉を集め試みた結果、最適な葉はアオキと分かった。サインペンの文字は暗すぎて良く読めず、修正ペンでメッセージを書いてみた。緑の葉に白い文字がくっきり。郵便局の窓口では親切に切手を貼り、丁寧にビニールの袋に入れて受領してくれた。受け取った相手から「びっくりした！机の前に飾っておくね」との連絡。今度は私が貰いたいな。そんな《葉っぱの手紙》を。
(滝来 京子 記)

次号の締め切りは8月21日(土)です。皆様の投稿をお待ちしています。

送付先 藤井 省(さとる) FAX: 042-393-1403 E-mail: satofj00@jcom.home.ne.jp

メールで投稿される方は、藤井以外の下記編集委員にも、同報メールをお願いします。

小菅 宏 hkosuge@asahi.email.ne.jp 滝来京子 k-takirai@jcom.home.ne.jp

俳壇

橋覗く鮎解禁の瀬音かな 八木 竜湖
 梅雨晴間延びの仕事畳み掛け
 被災の地七夕山車に湧きかえる 山口 泰山
 もの言わぬ瓦礫に祈る黒日傘 井垣 稲雀
 きつちりと葉に筋通し花菖蒲
 木道の往来静かに菖蒲園
 腰屈め田植多る母の泥もんぺ 出田 邦山
 早苗饗や親同胞の皆揃ひ 菊田 一平
 鷹鳩と化して日課の鉄鉚鈴
 なだらかな起伏背山も茶畑も 黒田 柿黒
 ワクチンの会場出れば梅雨晴れ間
 ビヤホールマスク付けたり外したり